

# 青山学院大学・戸田市連携講座

## テーマ「教育現場の今」

教育現場は、現在、大きな転換点にあります。とりわけ、新型コロナの流行を機に、変革の動きは一気に加速しています。第1回から第3回までは、学校における情報教育、読書教育、障害のある子どもの支援について取り上げます。さらに、第4回は生涯学習をめぐる様々な取組についてお話しします。

日時	テーマ・講師
<b>第1回</b> <b>5/18(土)</b> 午後2時～ 3時40分 市民大学 開講式あり	<b>情報教育の最前線</b> 副学長 教育人間科学部教育学科 教授 杉本 卓 氏 情報教育の具体的な実践を紹介しながら、いま学校現場で起こっていることを知っていただくこと、学ぶということについて学問的にどのような研究が行われてきているのかを知っていただくことをもとに、皆さん自身の「学び方」や「学ぶということについて考え方」を見直すきっかけになればと思っています。
<b>第2回</b> <b>5/25(土)</b> 午後2時～ 3時30分	<b>子どもの読書と学校図書館</b> 教育人間科学部教育学科 准教授 庭井 史絵 氏 小学校から高校生の読書について、現状や環境の変化を踏まえながら、国内海外のさまざまな取り組みを紹介するとともに、子どもにとってもっとも身近な学校における読書教育のあり方や、学校図書館の重要性について考えてみたいと思います。
<b>第3回</b> <b>6/1(土)</b> 午後2時～ 3時30分	<b>子どもの学びの多様性と学校現場～心理職の視点から～</b> 教育人間科学部心理学科 准教授 森脇 愛子 氏 長い年月をかけて多くのことを学ぶ機会がある「学校」の姿と、いまとこれからの子どもの学びの多様性について、心理学の観点、そして心理職としての経験からお話したいと思います。
<b>第4回</b> <b>6/8(土)</b> 午後2時～ 3時30分	<b>人生100年時代と生涯学習</b> 教育人間科学部教育学科 教授 山本 珠美 氏 地域社会で展開されている社会教育から高等教育機関でのリカレント教育まで、人々の生涯学習を支援する取組の現状と課題についてお話しします。

**会場**

戸田市文化会館 304会議室

**対象・定員**

市内在住・在学・在勤者 会場受講 60名

オンデマンド受講（講座終了後、撮影動画を配信）

期間限定・申込者限定公開

**視聴方法は裏面をご覧ください。**
**お申し込み**

- ・4月3日(水)9:00から申込み受付開始。先着順。右下の二次元コードからお申込みください。電話・メール・FAXでのお申込みの際は、講座名・氏名・年代・電話番号、受講方法（会場参加または動画視聴）を明記してください。
- ・動画の録画や二次使用は禁止します。

**持ち物**

筆記用具、市民大学受講票（持っていない場合は希望により配布します。）

1講座1単位 参加費無料

 お申込みは  
 こちらの  
 二次元コードから

**【お申込み・お問合せ先】**

戸田市民大学事務局（教育委員会 生涯学習課内）

電話 048-441-1800（内線342） FAX 048-432-9910

メール simin-daigaku@city.toda.saitama.jp

配慮が必要な方はお申込み時にお知らせください。


 生涯学習マスコット  
 マナビィ


おうちでも市民大学を楽しもう！

## オンデマンド受講の方法

### 「オンデマンド受講」とは？

会場の講義の様子を撮影した動画を、後日市公式YouTubeに掲載します。好きな時間に何度でも見ることができる受講方法です(申込者限定・期間限定公開)。



1

### 申し込み方法

携帯電話・スマートフォン等で右の二次元コードを読み取り、申込フォームに必要事項を入力してください。受講方法は「オンデマンド受講」を選択してください。



2

### 視聴方法

講座終了から1週間以内を目安に、申込時にご入力いただいたメールアドレス宛に、視聴用のURLをお送りします。URLをクリックすると、動画を見ることができます。

URLの例: <https://youtu.be/>

申込者限定公開ですので、URLの取扱いにはご注意ください。期間限定での公開です。メール記載の公開期間をご確認ください。視聴時の通信料は各自の負担になります。

3

### 受講後

・視聴用URLと一緒に送りしたアンケートへの回答に御協力をお願いします。

・受講票をお持ちの方には、受講した講座の数に応じて単位(市民大学受講印)を差し上げます。受講票に講座名と受講日を記入して、生涯学習課窓口までお持ちください。